



まつうらさんと  
たびするほん

イワナイ場所・ライデン峠  
イシカリ～テシホルート

タケシロードツアー-G



こんかい  
とうじょうする  
ちめい



## 松浦武四郎

## まっすらたけしろう

- \* 三重県松阪市出身
- \* 1818年2月6日生まれ
- \* 旅大好き
- \* いり大豆大好き
- \* 絵と作文がとくい
- \* ハンコづくりがとくい
- \* 神足歩行（しんそくほこう）というわざで1日60～80キロ、すごいスピードで歩く



- \* 長崎でお坊さんをしていた時えぞちがロシアにねらわれてるときき、内陸をしらべて人と土地を守ろうと、えぞちへ歩いてやってくる。
- \* えぞちを「北加伊道」となづける。

## チーム★堀（ほり）

島 義勇  
しまよしたけ



のちに札幌市と北海道神宮をつくる。佐賀出身の賢人。  
1822年生まれ

五虫佐太夫  
たまむしさだゆう



堀にスカウトされた仙台出身の秀才。  
1823年生まれ

堀 利熙  
ほりとしむろ



函館奉行。えらい人なのに自らえぞちを歩いて巡回。松浦さんのよきりかいしゃ。  
1818年生まれ

他にも五稜郭を作った武田あやさぶろうや、えぞ共和国をつくった榎本たけあきなど、多くの秀才がしよぞくする、エリート集団。



おん うさう がう にち  
1857年閏5月25日 \* イシカリ

たまむし しま  
玉虫と島は、まんしんそういであつた。

なぜこうなつたかといへば…

\* この時代のこよみは、2~3年に1度13か月あつた。この年は  
5月が2回あり、2回目の5月を閏(うるう)5月という。

やっぱり  
豆はうまいなー...



さかのぼること1857年3月13日 函館。

まつうらさんは、今日も豆を食べていた。

3か月前には病で命を落としそうになり、辞世の句(亡くなる前によむうた)をよんだが復活。年明け1月11日にはサバの塩づけにあたって寝込むが復活。

まつうらさんは、不死身である。



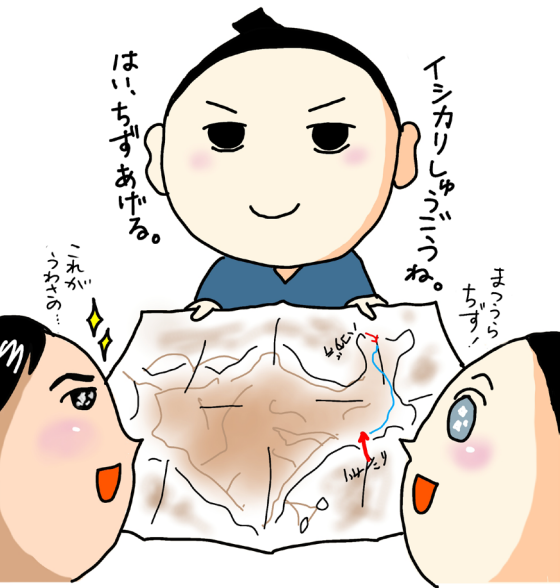
## ねんがんのまつうらツア-!!



まつうらさんは、かいたくしゃたちのあこがれのそんざいだった。この年、チーム堀はカラフトまで行くことになり、途中からまつうらさんも合流することになった。

1月11日に食あたりしたまつうらさんに、次の日、堀さんは、玉虫にたのんでつけもの2たとてがみ2通を届けさせた。

おかげで、まつうらさんは、元気です。



はい、ちぎすあげる。

イシカリしゅごうだね。

これが  
つちぎの...

まつうら  
ちぎす...

まつうらさんとチーム堀<sup>ほり</sup>は、それぞれのちようさのないよう  
がちがうので、イシカリで合流<sup>ごうりゅう</sup>することとなった。  
まつうらさんは今回<sup>こんかい</sup>で5回<sup>かい</sup>目のえぞちちようさなので、すで  
にえぞちのあらゆるところをしりつくしている。





4月25日、チーム堀は函館しゅうへんを巡回かいし。

4月29日、まつうらさんは新しいどうろのでんけんと、まだ明  
らかでない川かわのようすのちようさにしゅっぱつ。

閏5月11日、チーム堀はカラフトにむかって日本海がわをほく  
じようかいし。

ためしよみ

は

ここまでです